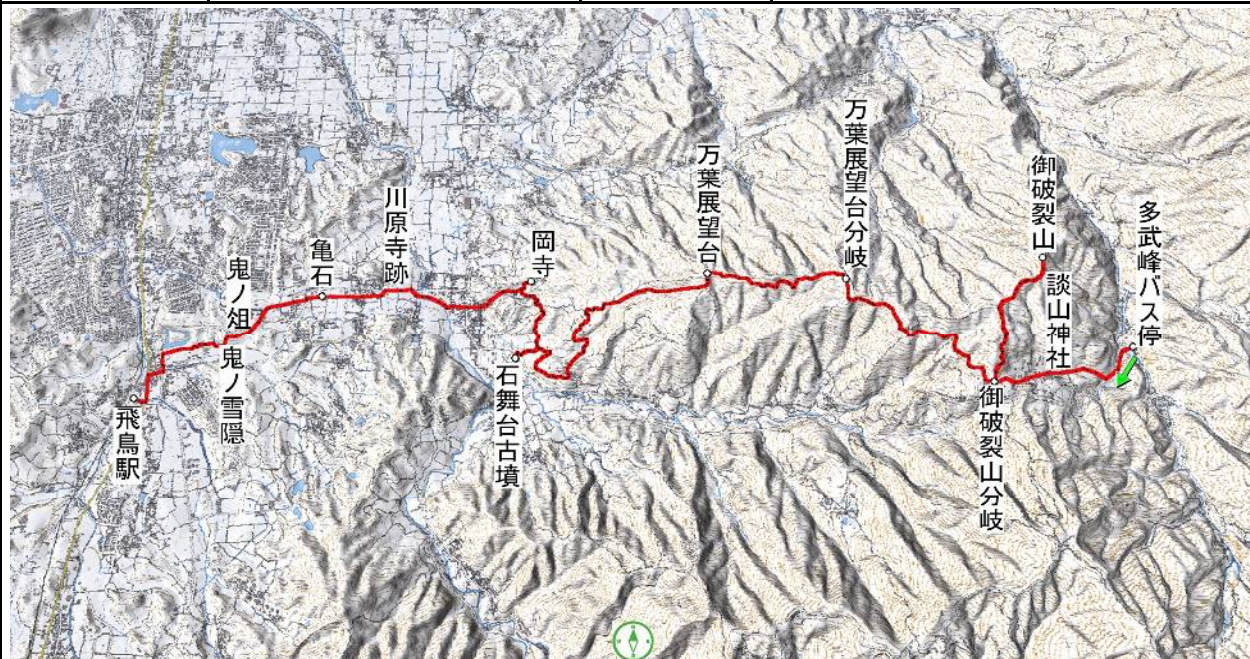


ゆっくり登山12:奈良 御破裂山

コース	多武峰バス停 →1.1km/27′ →御破裂山分岐→1.0km/26′ →御破裂山→1.0km/21′ →分岐→1.3km/26′ →万葉展望台分岐→1.0km/27′ →万葉展望台→2.3km/50′ →石舞台古墳→0.9km/19′ →岡寺→1.6km/23′ →亀石→1.7km/26′ →飛鳥駅	
水平距離	11.9km	断面図 縦軸：高度m 横軸：距離km
累計高低差	登り464m、下り769m	
標準歩行時間	4：05	
実績歩行時間	3：41	



山行報告

山行日 2019・11・3 (日) 天候 晴れ、午後曇り 参加者 17名

行 動 近鉄桜井駅9：35～9：45→多武峰バス停10：10→談山神社前10：25→御破裂山分岐10：33～10：43→御破裂山11：03～11：05→御破裂山分岐11：22→分岐点道標11：44→万葉展望台(昼食)12：04～12：42→石舞台古墳13：35～13：56→岡寺14：13～14：16→亀石14：50～15：01→鬼の俎・鬼の雪隠15：12→近鉄飛鳥駅15：31→京都駅

記 録

11月3日秋の飛鳥路を17人で歩いた。天気は晴れ後曇りで適度なハイキング日和だった。

コースは近鉄てくてくマップ10の『多武峰・飛鳥の里コース』を忠実に辿った。

桜井駅南口の談山神社行バス乗り場は長蛇の列で増発バスに乗って多武峰へ向かった。挨拶をして出発、談山神社前を通り過ぎ神社西の分岐から御破裂山を往復した。藤原鎌足のお墓がある山頂の展望台は樹木が茂って何も見えなかった。下の分岐点まで戻り、次の万葉展望台へ向かった。北西方向へ舗装道路を1.3km進むと万葉展望台へ行く分岐があった。道標があり万葉展望台まで1.0kmと書かれていた。山道を17分歩いて万葉展望台に着いた。

万葉展望台は眼下に飛鳥の里が一望でき、遠くには金剛山、葛城山、二上山が見られる最高のビューポイントだった。展望図があり二上山の右にあべのハルカスが描かれているが天候が悪くて確認できなかった。景色を眺めながら昼食。

万葉展望台からの下りは1kmで210m高度を下げる道でこのコースで最大の難路だった。地理院地図に書かれた尾根道ではなく南側の谷筋下りで道も悪く注意して歩いた。下り切った分岐点を右へ進むと岡寺、左が石舞台古墳で私たちは左へ進んだ。近くに棚田や石舞台古墳が、遠くには葛城山が見える絵のような風景が見られた。6世紀後半に政権を握っていた蘇我馬子の墓ではないかと言われている石舞台古墳は多くの人で賑わっていた。古墳鑑賞とトイレ休憩をして、次の目的地岡寺へ向かった。

50mほどのアップダウンをして西国七番札所岡寺に着いた、岡寺は外からお参りして参道を下り、岡本寺の前を通って県道から手前に広大な伽藍跡が残る川原寺を拝んだ。近くにある大化の改新始まりの舞台となった飛鳥宮殿跡にも関心はあったが立ち寄りなかった。この後9月にも訪れた亀石を通り、鬼の俎と鬼の雪隠を見て飛鳥駅に向かった。

明日香は古代史が凝縮したところで興味が尽きない、また機会を見て訪れたい。